

に  
じ

Vol.23

2012年12月発行号  
ご自由にお持ち下さい

地域医療のかけはし  
となることを願って

Contents

- P2 皮膚科紹介
- P3 小児科紹介
- P4 5階西病棟へ行ってみよう！
- P5 細菌検査室から
- P6 医療安全活動の紹介
- P7 ●大規模災害訓練を終えて  
●新任 Dr 紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人  
恩賜財団 済生会川内病院



皮膚科

# 皮膚科のご紹介

**坂口 郁代** (さかぐち いくよ)  
 済生会川内病院皮膚科部長



## はじめに

みなさんこんにちは。平成24年7月から当院の皮膚科診療を担当しております。みなさんは皮膚科という診療科にどのようなイメージをお持ちでしょうか？アトピー性皮膚炎、かぶれ(接触皮膚炎)、水虫(白癬)、ほくろ(母斑)といったところでしょうか。

## 皮膚科の病気について

皮膚科は、湿疹・皮膚炎群をはじめ、蕁麻疹、水疱症、角化症、色素異常症、膠原病、薬疹、母斑、良性腫瘍、悪性腫瘍、感染症など多岐にわたります。また、新生児・乳児から高齢者まで、頭のテッペンから足の先まで、年齢、部位を問いません。

## 皮膚科の診療について

皮膚科では、まずお話を伺って見て触るところから診察が始まります。特に女性の方は部位によっては恥ずかしがって受診されなかつたがいらつしやいですが、現在皮膚科のスタッフは皆女性です。どうぞ遠慮なく受診されてください。その後症状によって必要な検査を追加していきます。皮膚をこすったり、水ぶくれをつぶしたりして採取したものや顕微鏡で観察し、カビやウイルス感染の診断をします。局所麻酔を用いて発疹の一部分を採取し(皮膚生検といいます)、顕微鏡で拡大して観察して診断をすることもあります。かぶれや金属

アレルギーが疑われる場合は、パッチテスト(原因と思われる物質を皮膚に貼り、反応があるかみます)を行います。例えば、足の裏のカサカサ、フツフツを水虫と自己診断し、薬局で塗り薬を買って塗ったけれどよくならないという患者さんがいます。診察をし、皮膚をこすって顕微鏡でみてみるけれど、白癬菌(水虫のカビ)はいない。皮膚生検を行い、掌蹠膿疱症(てのひら、足の裏に膿疱、水疱ができたり、皮膚がむけたりします)という診断がきました。この病気では金属アレルギーが関係していることがあります。金属のパッチテストをし、陽性反応がありました。歯科金属を取り除いたら症状が軽くなりました、なんてこともあります。その他、血液検査やエコー、CTなどの画像検査を行うこともあります。また、皮膚症状が内臓の病気の一部を表していることもあります。皮膚の陰に隠された内臓の病気を発見するのも皮膚科医の役目です。内科など他の診療科と連携をとりながら診療にあたっています。

## 自己判断は危険

皮膚は直接見たり触ったりできる臓器なので、自己判断、治療しがちです。また、痛みや痒みといった不快な症状がないとなかなか受診されません。湿疹と区別がつきにくい皮膚癌もあります。たかが皮膚とお思いかもありませんが、皮膚癌も進行すると命にかかわることもあります。気になる症状のある方はまず

は受診してください。

## 1枚は悪性です。あなたは区別がわかりますか？



1枚は「前癌病変」の写真です。

自己判断は危険ですので、気になる方は早めの受診を。

## おわりに

川薩地域では、入院施設のある皮膚科は当院だけです。また、全身麻酔による手術も可能です。やけど、皮膚癌、水疱症、重症型薬疹、重症の帯状疱疹など、外来通院では治療が難しい方にも対応しております。当院での対応が困難な場合は、鹿児島大学病院、鹿児島市内の主要な病院と連携・協力して治療を提供しておりますので、安心して受診してください。



## 小児科

## 小児科のご紹介

吉川 英樹 (よしかわ ひでき)

済生会川内病院小児科部長

## はじめに

済生会川内病院小児科は、主に薩摩川内市、隣接するいちき串木野市、阿久根市、時間外診療においては出水市も含めた川薩小児医療における第2次医療(入院を要する医療)機関の要としての役割を、4人の常勤小児科医師で担っています。

## 小児科の病気について

当科には診療所で対応可能な一般的な感染症、予防接種目的のこともたちの他に、循環器(川崎病、先天性心臓病)、神経(てんかん、発達障害)、血液・固形腫瘍(白血病、神経芽細胞腫)、内分泌(糖尿病、成長ホルモン分泌不全症)、膠原病(若年性特発性関節炎、全身性エリテマトーデス)、腎臓病(慢性腎炎)、手術が必要な外科疾患(単径ヘルニア、急性虫垂炎)など、専門的な検査・治療が必要な病気のこともたちも受診しています。

## 小児科の診療について

いくつかの専門分野(神経、内分泌、アレルギー、循環器)については予約制



で専門外来を行っています。小児科外来までお問い合わせください。私は循環器を担当しています。主に心雑音精査、学校心臓2次検診、川崎病遠隔期や手術後の経過観察を行っておりますが、胎児心エコーも行っております。外科疾患は当院の小児外科、泌尿器科に、その他皮膚科、整形外科、眼科、川内市医師会立市民病院脳外科、リハビリテーション科にも患者さんを紹介させて頂くこともございます。何科を受診したらいいかわれた場合は、まず小児科にご相談ください。小児科で判断が必要があれば小児科から他科へご紹介致します。

重症の先天性心臓病、血液腫瘍、膠原病、重症脳炎・脳症などの患者さんの初期の管理、治療は第3次医療機関である鹿児島大学附属病院小児科、鹿児島市立病院小児科にお願いしています。

当科の病床数は20床ですが、感染症の流行などで入院総数が20名を超えることもございますが、ご紹介頂いた患者さんは全て受け入れております。病棟は総数20名の看護師が3交代、24時間体制で看護を行っています。病棟スタッフ全員が患者さんの情報を同等に共有するために、毎週月曜日の午後は病棟カンファレンスを行っています。

## 新生児医療も可能

当科では新生児医療も行っています。県内で産科と小児科が併設されている医療機関は鹿児島市外では奄美大島・鹿屋・川内の3ヶ所のみです。当院産科だ

けでなく、薩摩川内市や出水市の開業産科医で出生した新生児の受け入れも24時間体制で行っております。ただし管理が困難な重症新生児は、鹿児島市立病院周産期センターに搬送し、治療をお願いしています。高速道路が整備され、このとり号やドクターヘリの配備により、新生児搬送は以前と比較してよりスムーズとなっております。

## おわりに

以上のような業務内容に加え月11日程の当番医があり、私たちにも負担がないとはいえません。私たちにはできない病棟業務に専念するために、鹿児島大学小児科河野嘉文教授のご指導の下、一般外来の規模を縮小しております。現在木曜日を休診日とし病棟回診日としております。当番医以外の17時以降の診療は宮崎小児科、関小児科医院が担当いたします。私たちは24時間体制で紹介入院患者の受け入れが可能です。御理解とご協力をお願い致します。今後とも川薩地区の医療機関と連携をとりながら川薩地区のこともたちのために質の高い医療を行いたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



Welcome!!5FNishi-byoto

# 5階西病棟へ 行ってみよう!!

患者様に寄り添う  
看護を大切に  
日々がんばっています!!

病棟師長 水流 佳世子  
Tsuru Kayoko

ようこそ5階西病棟へ!

当病棟は主に糖尿病、腎疾患、心疾患の患者さんが入院されている43床の内科病棟です。生活習慣に深く関わる疾患が多く、入退院を繰り返す馴染みの患者さんも多くいらっしゃいます。そのため、食生活や運動習慣など生活全般にわたる指導の重要性を痛感しています。スタッフは、医師11名（腎臓3名 心臓2名 その他の専門医6名）、看護師23名（内1名は非常勤）、介護福祉士1名、看護補助者2名です。



糖尿病内科は、教育入院、血糖コントロール、インスリン導入目的の患者さんが入院しています。医師、外来・病棟看護師、理学療法士、薬剤師、栄養士が担当し、2週間1クールで糖尿病教室を行なっています。最近、指導型から学習援助型の教育を目指して（糖尿病問題領域調査表）を取り入れた教育を始めました。また院内には、平成7年にスタートした糖尿病の患者会「なでしこ会」があります。退院後も年間を通して講演会や外食指導、花見、新年会と親睦を図りながら楽しく活動しています。実はこのような患者会があり、各専門分野が一連となって糖尿病教育入院を行っているのは県内でも珍しいそうです。

満開の桜の下、多少の寒さ  
も熱気で吹き飛びます!



ひとりで悩んでいる糖尿病の方、入会して一緒に活動してみませんか?

腎疾患は、シャント造設、透析導入の患者さんが多数を占めます。糖尿病性の腎症が増えてきており、今後、透析導入を遅らせることが大切であると感じます。

心疾患は心不全、狭心症の患者さん、またペースメーカー挿入、心臓カテーテル検査を行う患者さんが入院されます。

看護師は20歳から58歳まで、平均年齢39歳です。病棟には、いつの間にか演芸部なるものが結成され、春は新田神社境内でお花見、夏は西方でキャンプ、秋はもみじ狩りと称して寿司・鍋パーティ、冬は??? オフタイムも元気いっぱい家族のように過ごしています。そんな5階西病棟に入院して下さる患者さんも大切な家族の一員です。患者さんが元気になっていかれる姿を見ると私たちも活力をもらいます。「つらい入院生活を少しでも和んでもらえるように!」をモットーに日々努力しています。5階西病棟をよろしくお願いします。

## ■ 糖尿病教室のご案内

第1・第3週	<b>火</b>	<b>水</b>	<b>木</b>	<b>金</b>
	●糖尿病とは (医師)	●具合の悪い時 低血糖 (外来看護師)	●運動療法 (理学療法士)	●食事療法Ⅰ (栄養士)
第2・第4週	<b>火</b>	<b>水</b>	<b>木</b>	<b>金</b>
	●合併症とは (医師)	●日常生活 足の手入れ (病棟看護師)	●薬物療法 (薬剤師)	●食事療法Ⅱ (栄養士)

※詳しくはスタッフへお尋ね下さい。



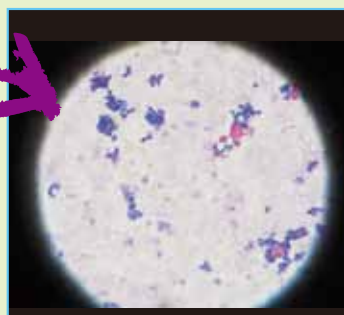
# 細菌検査室から

臨床検査技師 松山直美

私たちの体や生活環境にはたくさんの細菌がいます。  
細菌の中には、私たちの生活の役に立つものもありますが、  
O-157や結核のように感染症の原因となるものもあります。  
細菌検査室では、患者さんの身体から採られた検査材料に、  
病気のもとになる細菌がないかどうか検査しています。



塗沫検査では、検査材料をスライドグラスに塗り、染色し、顕微鏡で観察します。病院内で検査をしているので、30分位で大まかな細菌の分類が出来ます。



培養検査では、検査材料を培地に塗り、菌を増やし、色々な性質を検査し、菌の名前が分かります。



見つかった細菌にどのお薬が効くのかを調べる薬剤感受性試験も行っております。  
細菌に感染した身体に早くお薬を投与出来るよう自動機器で判定しています。



菌の種類にも因りますが、細菌検査の結果が出るまでに3～7日、結核菌検査では  
8週間の時間がかかります。ご理解をお願い致します。

# 医療安全活動の紹介

医療安全委員会



月1回の合同会議



## 院内研修会用DVD撮影

院内研修会用の事例再現DVD撮影現場の様子です。撮影しては悩み・考え・撮り直しの繰り返しで、深夜に及ぶこともしばしば。平成24年度研修会は2回上映し1回目192名、2回目124名、計316名の参加がありました。



声が小さいんだよね～

◇本番撮影 (おそらくtake3)



フム…

考え中



笑顔で  
いってみよう

◇ナレーション挿入

## 院内ラウンド

院内ラウンドの様子。チェックシートは6部門41項目にも及び、忙しそうに動き回る職員を捕まえて実施しています。



定数や期限は  
どうかな？

救急カートの中は？



内服薬の  
管理は？



シリンジポンプが  
汚れているのがありました

本日の成果を  
集約中

## 組織

医療安全委員会（比良副院長を委員長とし各部門代表10名）とリスクマネジメント部会（古川医療安全管理者を部会長とし各部署代表者22名）で構成されています。

## 理念

地域から信頼される病院を目指して、患者さん・職員・組織の安全確保に取り組む。

## 活動内容

- 定例会 医療安全委員会・リスクマネジメント部会各々月1回、合同1回。
- 院内職員研修会 前期・後期の年2回。前期は院内事例に基づいて委員会メンバーで再現DVDを作成し上映・討論。後期は外部講師による講演会。
- 院内ラウンド 月1回、2部署を実施し、問題点の指摘、改善の提案等。
- ひやりはっと・事故報告の集計・分析・改善策の評価・フィードバック。
- 医療安全情報の広報。
- 他部署・他委員会との連携行動。
- 各部署におけるリスクマネージャーによる連絡・検討会。 など





## 大規模災害訓練を終えて

池江 隆正

9月15日、今年も約150名が参加して大規模災害訓練が行われました。予め災害の規模は予想できません。何をどれだけ準備すればいいのでしょうか？何ができれば訓練成功といえるのでしょうか？正直言って、始まる前までわかりませんでした。

川内消防局の救急車で模擬患者さん役の学生さんが運ばれてきて、一生懸命演技で辛さを訴えていました。トリアージ隊が取り囲み、出した重症度で各ゾーンへ振り分けられます。各ゾーンに行くと今度はレッド、イエロー、グリーン各隊に囲まれ検査、診断、治療の判断をうけ方針が決定します。今年から導入されたトラン

シーバーからは、受診した患者さんについて本部とのやり取りがはっきりなしにおこなわれている……。

最初はたどたどしかったみんなの動きもスムーズになっていき、2時間はあっという間に過ぎました。

その後の反省会でもいろんな意見が出ました。訓練を通してどういうところが困ったか、大変だったかを毎年確認し、集積していくことは勿論大事ですが、何より大切なのは各自ばらばらではなく、病院全体が一丸となって取り組む姿勢をつくる事ではないかと、終了後思った次第でした。



## 新任Dr.紹介

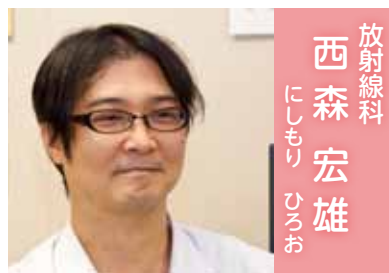
10月より新しく当院の医師となった3名をご紹介します。

1. 出身地 2. 前赴任地 3. 趣味・特技 4. 一言コメント



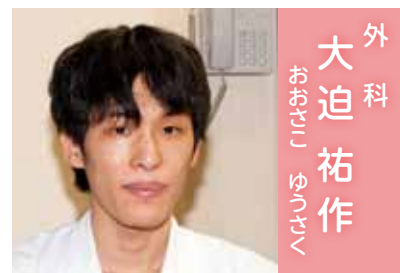
産婦人科  
松尾 隆志  
まつお たかし

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. バレーボール・バドミントン
4. 10年ぶりに当院に帰って来ました！よろしくお願い致します。



放射線科  
西森 宏雄  
にしもり ひろお

1. 鹿児島市
2. 鹿屋医療センター
3. 食べ歩き
4. 地域医療に貢献出来るよう一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



外科  
大迫 祐作  
おおさか ゆうさく

1. 鹿児島市
2. 鹿児島大学病院
3. 温泉巡り
4. 3ヶ月というとても短い期間ですがよろしくお願い致します。

# 診察日程案内

平成24年12月現在

■ は再診日です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病	西牟田 浩		倉野 美穂子				馬場 泰忠		久保田 敬子			
	消化器	鉾之原 基				青崎 眞一郎		前田 拓郎					
	肝臓	馬渡 誠一		呉建 最勝寺 晶子		呉建 樋脇 卓也		呉建 最勝寺 晶子		森内 昭博			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペースメーカー外来 (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		福元 まゆみ		古城 卓真		濱田 富志夫 (紹介のみ)		福元 まゆみ			
	呼吸器	※末次 隆行		※上村 和代				副島 賢忠					
	一般内科	古城 卓真 矢野 弘樹		井上 和彦		最勝寺 晶子 担当医		矢野 弘樹		井上 和彦 担当医			
外科	貴島 文雄 (完全予約制)	手術・検査		手術日		柳 政行		手術・検査		手術日		貴島 文雄	手術・検査
	ストーマ外来 (第2水曜午後)					柳 政行							
小児外科	(一般外科手術)		(一般外科手術)	池江 隆正 (13-16時)		(一般外科手術)		(一般外科手術)	池江 隆正 (13-16時)		手術日		池江 隆正 (第2・4土曜) (9時30分-11時)
整形外科	村角 恭一 八尋 雄平	病棟回診		手術日		村角 恭一 八尋 雄平	検査		手術日		村角 恭一 八尋 雄平	手術・検査	術後回診
小児科	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時、 14-15時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時、14-15時 1ヶ月、11-13ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時、14-15時 発達外来 受付14-15時	吉川 英樹・川浪 佳子 アレルギー外来 (第2・4木曜のみ) (第2金曜のみ) 受付9時半-11時	田中 主美 吉川 英樹	循環器 受付13-15時 予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹			田中 主美 吉川 英樹
	泌尿器科	堂満 洋司 (紹介のみ)	手術	鶴田 雅史		堂満 洋司		鶴田 雅史		堂満 洋司	手術	手術	手術
産婦人科	産科 比良 高明 婦人科 野口 慎一	病棟回診	野口 慎一 比良 高明	1ヶ月健診 予約検査	松尾 隆志 野口 慎一	手術	野口 慎一 松尾 隆志	予約検査	比良 高明 松尾 隆志	手術		松尾 隆志 比良 高明	
	眼科	非常勤医師	非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲				
皮膚科	坂口 郁代	手術	坂口 郁代	予約診察	坂口 郁代	病棟	坂口 郁代	手術	手術	予約診察 病棟回診			
放射線科	南立 亮	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	西森 宏雄	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 又は南立 又は西森		
緩和ケア外来									14-16時 柳 政行 ※(身体症状緩和・毎週) 網合 東方 (精神症状緩和・第1・3金曜)				
バインクリニック (第1・3・5土曜)													園田 拓郎

- ※●呼吸器外来は月曜日又は火曜日と木曜日の診察になります。詳しくはお問い合わせ下さい。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
  - 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
  - がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(9時～16時)

予約・お問い合わせは  
TEL (0996) 23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日  
内科:14時～17時 その他:13時～17時

## 理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

## 基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員との協働と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

## 患者様の権利と責務について

### 権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

### 責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

## 病院案内



社会福祉法人 恩賜財団

済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号  
TEL (0996) 23-5221 FAX (0996) 23-9797  
<http://www14.synapse.ne.jp/saiseikaisen/>